



座席

- 端っこ2列ずつは着席不可
- それ以外は自由
- なお、この教室は基礎プログラミング演習II クラスC（担当吉村）です.

基礎プログラミング演習II

ガイダンス資料

クラスC 担当吉村正義

スタッフの紹介

- 教員
 - 吉村 正義
- TA & 補助員 2名

自己紹介

- 出身
 - 京都府城陽市
 - 西城陽高校
- 趣味
 - スポーツ観戦
 - 旅行
- 単身赴任中
 - 嫁さんと子供(5歳と1歳)は熊本在住

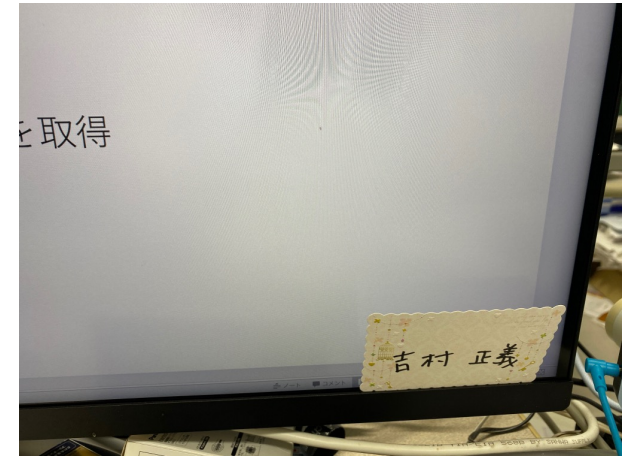


成績の要素

- (すべての授業と同様に)**最低2/3の出席が必要**
- 各回の課題の提出
- 試験(学期末の定期試験, 授業中の小テスト)の**合格点**
- (任意提出の)最終課題

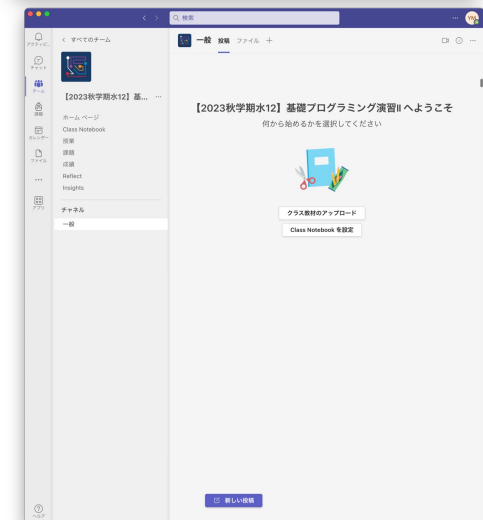
出席の確認方法

- 初回:
 - 出席カード1人一枚配布.
 - 出席カードに名前を記入
 - 出席カードを後ろから見える場所に設置
 - 例: モニタの端っこ
 - 終了時に教卓に返却
- 2回目以降:
 - 授業開始前に, 教卓から自分の出席カードを取得
 - 出席カードを後ろから見える場所に設置
 - 終了時に教卓に返却



講義の情報源

- 教科書
 - 高橋麻奈 『やさしいC 第5版』 （SB Creative, 2017）
- 教材webページ
 - <http://ylb.jp/2023b/kisop2/>
- moodle
 - 基礎プログラミング演習II クラスC
- Teams
 - チーム名 **【2023秋学期水12】基礎プログラミング演習 II**
 - 状況に応じて，オンライン配信の可能性あり
 - 特別の事情がない限り，オンラインでの参加は原則出席と認める



スタイル

事前学習

教材を読む
課題に取り組む

講義

教材の説明を聞き、理解
が足りてない点を補う

課題に取り組み、わから
ないところを聞く

事後学習

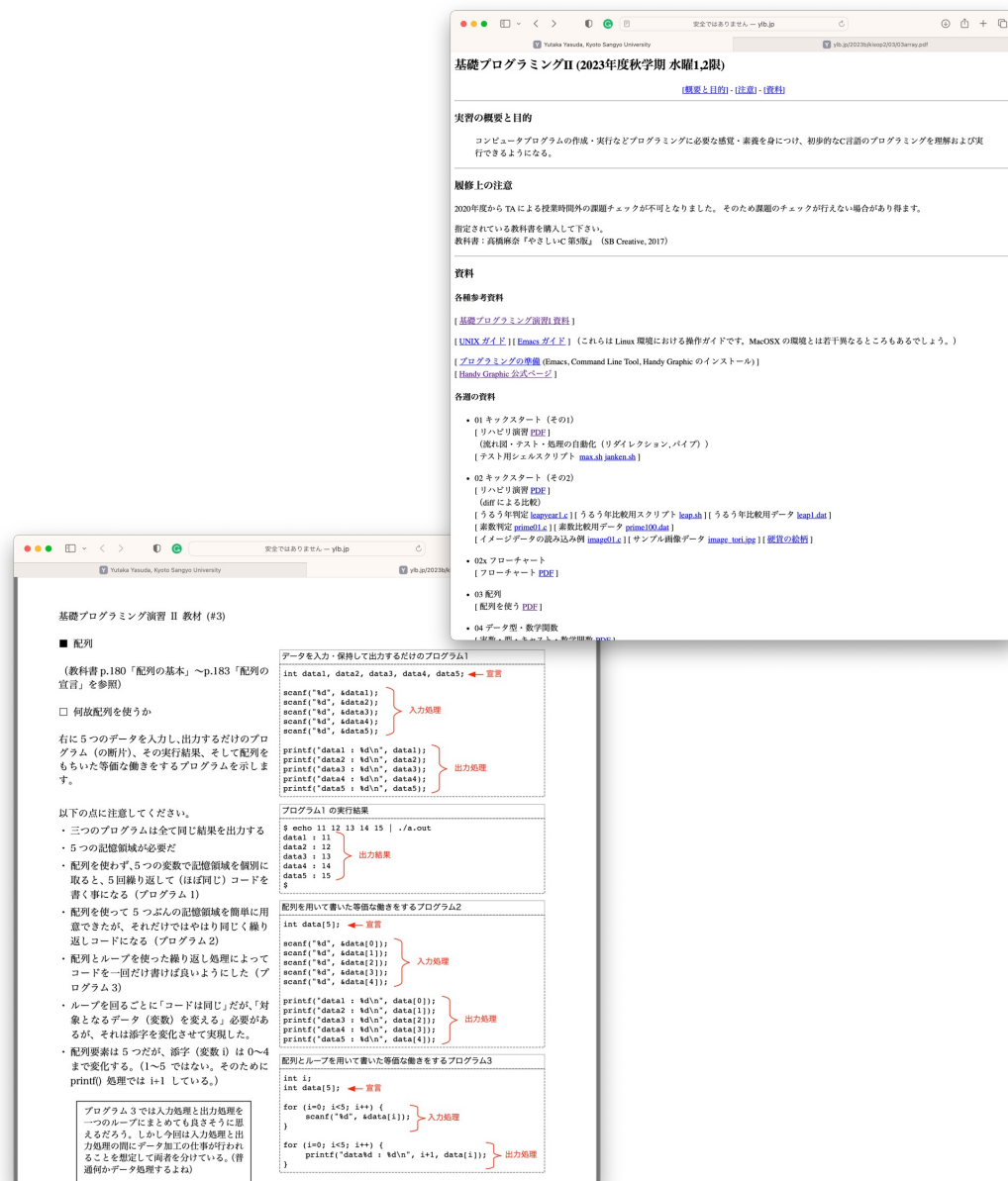
課題を完成させ、
moodleに提出

翌週に開示される回答例
を参考に課題を復習

翌々週に示される再確認
すべき点について確認

教材

- Webページに公開済み
 - 修正の可能性あり
- 自習できるようなpdfの教材とサンプルコードが掲載
- 紙での配布はしない





課題

- 毎週2から5問程度の課題
- c言語のソースコードをmoodleへ提出
- 締め切りは翌週の火曜日
- 翌週の授業で解答例の開示とその解説を実施
- 翌々週の授業までに課題に対する再確認すべき点のフィードバックあり

学期末試験&小テスト

- 筆記試験
 - 紙と筆記用具で実施, PCの利用は不可
 - エディタやコンパイラに頼れず
 - 小テストは4段階(AからD)での評定を通知予定
 - 問はお題に対するソースコード記述, コードの振る舞いの記述, など
- 実施回数(予定)
 - 小テスト x2
 - 学期末テスト x1
- 重要な点
 - テストの点は成績に直結

最終課題

- 提出は任意，提出された場合，成績に加点
- 基礎プロIIで習った要素を評価
 - 配列，データ型，文字列，関数，構造体, etc
- 作成手順
 - 作成したコンセプトを教員と相談し，合意を得る
 - 途中経過のソースコードを適時moodleの「最終課題に代わる作品（途中経過）」に提出
 - 途中経過は5週以上提出すること
 - 最終版のソースコードの締切は15回目の授業日
- 詳細はmoodleに記載

問い合わせ先

- 電子メール
 - yoshimura.masayoshi@cc.kyoto-su.ac.jp
- Teamsのチャット
 - YOSHIMURA MASAYOSHI 宛
- オフィスアワー
 - 木曜日・3限・第二実験室棟62教員研究室